

小体研 保健領域部会 第12回 記録

【参加者】

区部 中央区立泰明小 浮津、西澤、丸田、村瀬、大竹

市部 三鷹市立南浦小 藤原、川邊、見城、須山、茨木、鈴木、綿貫、中島、玉置

1 全体 zoom (・説明補足など →意見)

第1時

◇指導案説明

→自分のけがの経験について最初に扱っても良いのではないか。

第2時

◇指導案説明 (区部) ・3, 4, 5のつながりを悩んでいる。

→写真をとる場所を学校に限定せずに地域を選ぶ子もいるのではないか。

◇指導案説明 (市部)

→子供が一人一人課題を見つけて解決をするということが中心になる中でカードを扱うとなると、今回のテーマに近づくには難しいのではないか。

→もっと思い切って自由にやらせるのはどうだろうか。

→学習課題1～3について、どのようにつながっているのか。

第3時

◇指導案説明 ・交通事故の予測カードを増やそうかなと考えていた。

→導入からラストまで第1時と似通っている部分がある。

第4時

◇指導案説明

・犯罪に巻き込まれないようにするため、という知識は押さえない。(警視庁資料)

・危険度ランキングから、なぜそこが危険なのかということも子供たちから出て欲しいと思っている。

・セーフティー教室との違いをどう出すかを迷った。

第5時

◇指導案説明

→第1時からの積み上げたものが出てくるとよいのではないか。

→けがの内容について3つに絞る点も子供たちに考えさせて出てきたものの方が良いのではないか。

2 区部・市部の検討

各地区で検討。

3 全体 zoom

・1, 2時と3～5時で整合性が難しいのではと感じたため、次回部会を全体で集まる会にします。(会場：南浦小)

・方向性、軸等について(宿題)

①学習課題1, 2, 3について具体的な内容を考える。

②上記課題が発生する場面を□で囲む。具体場面（文・活動全文ではなく）

③めあて学習ととられないように。めあてっぽい囲みはしない。

④学習カード

※資料の up は 11 月 22 日(日)までに

4 常任理事の先生方より

浮津先生

次回みんなで集まる際、資料を入念に見て、話し合いを充実させましょう。

西澤先生

二か所開催で無理がある部分もあった。最後に結集させて良いものを作りましょう。

藤原先生

部内授業が 2 か所であるため、どんな手立てが良かったのか検証する機会にして、より子供たちが課題を見出せる方法を見出していきましょう。

次回 11 月 24 日 (火) 三鷹市立南浦小学校にて (宿題は全体 zoom 3 を参照)
